



聖書の言葉に耳を傾けてください

# 特別伝道集会

## ■ 1日目

5月13日(土)

場所：富山県民会館 7階(705号室)

時間：午後 2時～3時

場所：キリスト集会所

時間：夜 7時半～8時半

## ■ 2日目

5月14日(日)

場所：富山県民会館 7階(705号室)

時間：午後 2時～3時

## ■ 語り 広沢 規氏 (千葉県在住)

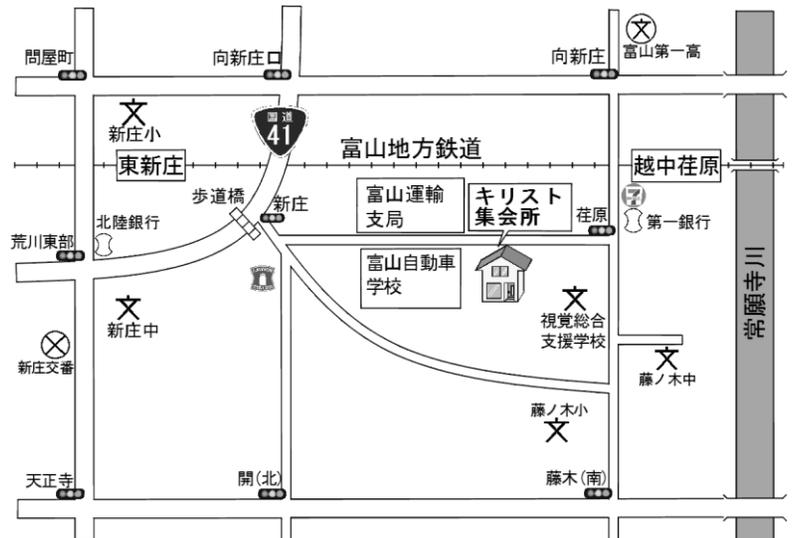
## 富山県民会館 案内図



〒930-0006 富山県 富山市 新総曲輪 4番 18号  
☎ 076-432-3111

富山駅(南口)から徒歩10分  
又は地鉄バス主要路線 市役所前下車すぐ

## キリスト集会所 案内図



◆当集会ではご希望の方に(新約)聖書と聖書に関する印刷物を無料でお送りしております。

郵便番号、住所、氏名を明記の上、郵送、FAX又は電子メールにてお送りください。

### < 主催 >

#### 富山キリスト集会

〒930-0992 富山市新庄町 119-1  
TEL/FAX 076-492-2529 (キリスト集会所)  
076-433-8233 (釣) / 076-462-9179 (長谷)  
e-mail shepherd@aaa.email.ne.jp  
「聖書の福音」ホームページ  
<http://www.ne.jp/asahi/bible/gospel/>

## 定期集会のご案内

～毎週聖書の福音をお伝えしています～

### 福音伝道集会

富山県民会館

毎月 第1日曜日 午後 2:30～3:30

### キリスト集会所

毎週 日曜日 午後 2:00～3:00

※第1日曜以外

水曜日 午後 7:30～8:30

### こども会 (未就学～小学4年生)

### 学生会 (小学5年生～大学生)

キリスト集会所

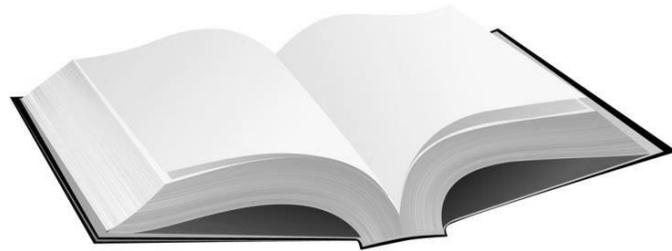
毎週 日曜日 午後 1:00～1:30

集会は一切無料・出入り自由です。

# 聖書が語る真理

昨年、アメリカの大統領選挙でトランプ氏が当選し、日本でも大きな話題となりました。オバマ前大統領が行った最後のスピーチをご存知でしょうか？その中の一部で、彼は次のように述べました。「我々は、事実に基づく意見や情報ではなく、それが真実か嘘かにかかわらず自分の意見に沿うような情報のみを受け入れる居心地のよいグループの中に籠もる傾向にあります。」

この言葉はアメリカ人だけでなく、私たち日本人にも当てはまることではないでしょうか？パソコンやスマートフォンが普及し、私たちの生活は情報で溢れています。そうした中で私たちは、いつの間にか自分に都合の良い事だけに着目し、都合が悪いことや関心の無いことはほとんど気にしないようになってきているように感じます。これでは、都合の良い事が真実ではなくても気付けない可能性や、都合の悪い事、関心の無い事が重大な真実であってもそれを無視してしまう可能性があります。このような生活をしていても、日々の暮らしの中で特に支障はないかもしれませんが、しかし、真実ではないことに心を奪われ、無視した真実が私たちの人生において必要不可欠な情報であるとすればいかがでしょうか？多くの日本人にとって、聖書は関心の薄いものであると思います。しかし、実は聖書は私たちの人生における最も重要な問題について述べている書物なのです。あなたがまだ聖書を読まれたことがないのなら、ぜひ聖書のことを知っていただきたいと思います。



聖書は、約 3,500 年前から書き始められ、約 1,900 年前に完成した古い書物ですが、今でも世界のベストセラーとして読まれ続けています。それはなぜでしょうか？聖書の中にすべての人にとって必要な情報が記されてあるからです。私たち人間はどうして生まれてきたのか、死んだらどうなるのか、そのようなことは大人でもなかなか確信を持って子どもに説明できないのではないのでしょうか。しかし、聖書にはその答えが記されています。

「神は、すべての人が救われて、真理を知るようになるのを望んでおられます。」(聖書) 聖書が示す真理とは、簡潔に申し上げますと、この世界を創造した唯一の神がおられること、私たち人間が罪人であり裁きを受けるべき存在であること、神のひとり子であるイエス・キリストが私たちの身代わりとなってその裁きを受けてくださったことなどです。

聖書のメッセージはあなたにとってなじみのない、興味のない話であるかもしれませんが、しかし、どうぞご自分の目で聖書をご覧になり、ご自分の耳で聖書のお話を聞きながら、それが真実であるのかどうかをあなたご自身で考えてみて下さい。

「わたし(イエス・キリスト)が道であり、真理であり、いのちなのです。」(聖書)

# 十字架の理由

イエス・キリストが今から約 2 千年前に十字架にかけられて死んだということは多くの方が知っておられると思います。では、どうしてこの方が十字架にかけられたかということをご存知でしょうか？

イエス・キリストはおよそ 30 歳で人々の前に現れ、病人を癒し、悪霊に取りつかれた人を助け、人々に神の福音を語られました。人々はこの方を慕い、多くの者がこのお方の元に集まってきました。

すると、当時の指導者たちがこの方を妬み、自分たちの立場が危うくなることを心配するようになりました。また、指導者たちの見かけだけの行いをイエス・キリストが見抜いて非難されました。その結果、指導者たちはこのお方を抹殺しようと考えようになりました。

しかし、当時の彼らの社会はローマ帝国に支配されており、自分たちで勝手に処刑することは許されませんでした。そこで、言いがかりをつけてこの方をローマ帝国の裁判にかけ、民衆をあおって、この方に当時の極刑である十字架刑を受けさせるように仕向けました。

このように、イエス・キリストは、当時の指導者たちの身勝手な企みと、無責任な群衆の愚かさによって十字架にかけられたのです。

しかし、この方が十字架にかけられた本当の理由は、私たち人間の救いのためでした。私たち罪人が神から裁かれる代わりに、何の罪もないイエス・キリストが神からの裁きを十字架においてお受けくださったのです。そのことは神が前もって愛のうちに計画されていたことであり、イエス・キリストがその計画を自ら進んで実行されたのでした。

つまり、イエス・キリストは、人々から十字架に「かけられた」のではなく、人間のために、また、あなたのために、自分から十字架に「かかってくださった」のです。どうぞ、この愛によってなされた救いのみわざを受け入れられますように。



「主イエスは、私たちの罪のために死に渡され、私たちが義と認められるために、よみがえられたからです。」(聖書)